Engineer サポート

AIエージェントへの対応

クローラーのアクセス、読み取れる内容、構造化データ、エージェント向けの窓口について、ウェブサイトやアプリをレビューし、範囲を定めて実装します。

ウェブサイトの情報を、検索エンジンやAIツールが取得し、解釈しやすくします。クロールの可否、ページの内容、構造化データ、アプリケーションが公開するインターフェースを確認し、合意した変更を実装します。このサイトを、実際に確認できる一例としてご覧いただけます。検索結果やAIの回答に含めるかどうかは、提供事業者が判断します。

サービスを成果につなげる

「AIエージェントへの対応」を事業の成果につなげましょう。技術的な作業を、それが支えるべき利用者、運用、意思決定に結び付けるお手伝いをします。 お客様のAIアシスタントがサイトやアプリを見つけ、読み取り、操作できる状態を、最初の約束だけで済ませず、リリースごとに検証します。

サービスを見る お問い合わせ →

関連する実績を確かめる

このページの関連実績から、私たちの取り組み方をご確認ください。それぞれの成果の背景にある条件や、何を優先して何を見送ったかについてもお尋ねください。

事例 お問い合わせ →

発見されるための設定とインデックス登録の手掛かり

robots.txt、サイトマップ、検索インデックスの設定を通じて、クローラーのアクセスを確認します。このサイトのContent Signalsポリシーは、検索、AIの回答、学習を許可していますが、お客様の方針は異なる場合があります。インデックス登録を意図するページは、正確な更新日とともにサイトマップに含めます。IndexNowは参加する検索エンジンに変更を通知しますが、通知の受信はクロール、インデックス登録、検索順位を保証するものではありません。

読める：装飾ではなく本文を

人の目に向けてつくられたページの大半は、ナビゲーション、スクリプト、レイアウトです。読んだ単語ごとに費用がかかるエージェントは、必要な段落にたどり着くために、それらすべての費用を払います。このサイトの全ページには、同じアドレスにMarkdown版があります。`index.md` を付けるか、`text/markdown` を要求すると、サーバーはその形式で返します。`llms.txt` は言語モデル向けのサイト全体の案内図、`llms-full.txt` はサイトを一つにまとめたファイルです。また、各ページには、会社、サービス、他のページとの位置関係を示す構造化データがあります。すべてのホームページは、`llms.txt` を指す `rel="describedby"` の `Link` ヘッダーを返すため、エージェントは本文を一語も読む前に案内図の存在を知ることができます。

使える：読むだけでなく操作もできる

ブラウザーを操作するエージェントの多くは、スクリーンリーダーと同じように、アクセシビリティツリーを通じてページを読みます。本物のボタン、ラベル付きのフォーム、順序の整った見出し、ランドマークなど、マウスなしでサイトを使えるようにする作業は、エージェントがフォームを見つけて入力できるようにする作業でもあります。このサイトでは、WCAG 2.2 AAの全達成基準について書面で説明しています。アプリケーションの場合、使えるということは、仕様を記述したAPIがあることです。OpenAPI文書、エージェントが直接呼び出すべき箇所のMCPサーバー、そしてパスワードを受け渡さずに利用者の代理で操作できるようにするOAuthメタデータを用意します。

ファイルを追加するのは **簡単なほうの仕事です** —
何を含めないかの判断にこそ手間がかかります。

スキャナーは見つからなかったものをすべて報告しますが、そのうち何がお客様に本当に当てはまるのかは、人が判断しなければなりません。

すべての推奨事項を判断する

エージェント向けの新たな提案は、定着するより速く登場し、スキャナーはそのすべてを不足として報告します。私たちはそれに従うのではなく、何をするものか、誰が読むか、正しい状態を保つ費用はいくらかを基に、各指摘を分類します。このサイトでは、五つを見送りました。特定のクローラー向けのルールを書

くと、そのクローラーでは共通ルールが暗黙に置き換わるため、エージェントごとのルールではなく、すべてに共通のrobotsルールを一つ用意しています。APIがないため、APIカタログとOAuthメタデータは設けていません。エージェントが呼び出したり購入したりするものがないため、エージェントカードとコマースファイルも設けていません。お客様にも同じように、追加するものと、そのままにするものを、項目ごとの理由を添えた一覧でお渡しします。

ご自身のブラウザーから確認できます

このページの記述を、信じるだけで済ませる必要はありません。robots.txt、llms.txt、agents.txt、ai.txtを読むか、このページのMarkdown版を開いてください。ビルドでは、すべてのMarkdown版に未処理のマークアップが残っていないか、サイトマップの各日付がページの履歴と一致するかを確認し、どちらかに誤りがあれば公開を拒否します。エージェントが読む側のサイトだけが、人が読む側よりいつの間にか古くなることを防ぎます。

ご依頼の進め方

まず、変更を加えずに調査します。現在エージェントに提供されているrobotsファイル、サイトマップ、レイアウトの内側の本文、構造化データ、アクセシビリティツリー、アプリケーションの場合はAPIを確認し、判断と理由を添えた指摘事項をお渡しします。その後、お客様のリポジトリで、お客様のレビューを通して変更を行います。ページが読めなくなったらビルドを失敗させる検査を備え、私たちが離れた後も成果が劣化しないようにします。他の仕事と同じく、料金に記載する条件でご依頼いただけます。

エージェントがお客様を見つけ、正しく読み取り、送り出した人のために仕事をできるようにしたい場合は、運用中のものをお聞かせください。

次のお客様は **先にエージェントを送るかもしれません** — 正しい答えを持ち帰れるようにしましょう。

まず、変更を加えずに、現在エージェントがお客様から受け取っている内容を確認し、すべての指摘事項に理由を添えます。

初期調査を相談する 料金 →

発注前に業務範囲を定める

業務の流れ、既存のインターフェース、変更を必要とする利用者をお知らせください。検証可能な納品内容と、お客様のチームが保守を続けられる引き継ぎ内容を定められます。

料金を見る お問い合わせ →

要件について話し合う

「AIエージェントへの対応」に求めることを、納期や保守を担当するチームも含めてお聞かせください。実行可能な進め方をご相談いただけます。

サービスを見る

welcome@engineer.company +45 50 10 61 84 デンマーク、コペンハーゲン

このページを持ち歩く

連絡先カード

心を込めて丁寧に制作： D.

CVR 45969703 · Tagensvej 105C, 3. th, 2200 København N

著作権 © 2025 – 現在 · Engineer ApS · すべての権利を留保します。

印刷元： https://support.engineer.company/ja/ai-ready/